

プランクトン調査結果のお知らせ

平成27年2月23日、野見湾のプランクトン調査を行いましたので結果をお知らせします。

検鏡の結果、湾奥ブイと港前には無害種のアカシオ・サンガイネアが多数認められました。

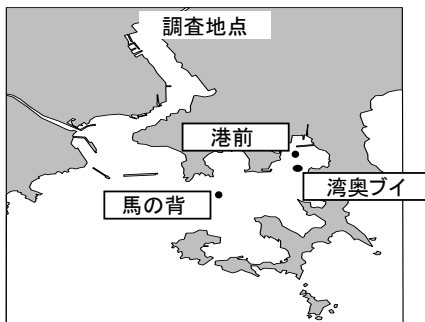
有害種のミリオネクタ・ルブラが最高で21cells/ml確認されました。

有害種のココロディニウム・ポリクリコイデスは見あたらず、形の似た無害種のポリクリコス属(赤潮原因プランクトンをよく捕食する)が最高で58個体/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表 プランクトン(cells/ml)

		ミリオネクタ・ルブラ	ココロディニウム・ポリクリコイデス	アカシオ・サンガイネア	ポリクリコス属(個体/ml)		
湾奥ブイ	0m	0	0	4,050	58		
	2m	9	0	1,500	8		
	5m	3	0	900	5		
	8m	0	0	81	2		
馬の背	0m	12	0	6	2		
	2m	21	0	28	3		
	5m	1	0	21	0		
港前	0m	0	0	1,000	25		
	2m	1	0	325	16		
	5m	1	0	260	2		
	8m	0	0	101	0		



**漁業被害が想定される細胞密度**

- ・ミリオネクタ・ルブラ: 10cells/ml(貝類の赤変)
- ・ココロディニウム・ポリクリコイデス: 数百~1,000cells/ml(魚類のへい死)